

輸送動向について（3月分）

平成27年4月

1. 輸送概況

平成27年3月は、発達した低気圧接近に伴う暴風雪の影響及び羽越線強風、東海道線人身事故の影響により、高速貨57本が運休となった。（前年は高速貨59本、専貨2本）

コンテナは、前年3月が消費増税前の駆け込み需要のピークを迎えていたことから、前年比94.6%（但し、前々年比106.5%）となった。品目別に見ると、農産品・青果物では北海道産の玉葱を中心に野菜類の出荷が好調、鉄道へのシフトが進んでいる積合せ貨物も前年を上回った。他の品目は前年に及ばなかったものの、大半が前々年を上回った。

車扱は、150m レール輸送が開始となったが、北海道の石油輸送が終了していることもあり、車扱全体では前年比78.9%となった。

コンテナ・車扱の合計では前年比89.8%（前々年比101.8%）となった。

2. 輸送実績

（単位：千トン、%）

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	2,037	2,153	94.6%	21,542	21,519	100.1%
車 扱	755	958	78.9%	8,770	9,490	92.4%
合 計	2,792	3,110	89.8%	30,312	31,009	97.8%

3. 品目別輸送実績表

（単位：千トン、%）

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増 減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	175	171	4	102.2%
	化学工業品	186	206	-20	90.4%
	化学薬品	135	142	-7	94.9%
	食料工業品	302	324	-22	93.3%
	紙・パルプ	307	325	-18	94.5%
	他工業品	138	151	-13	91.1%
	積合せ貨物	229	227	2	100.8%
	自動車部品	65	78	-13	83.5%
	家電・情報機器	40	50	-10	79.7%
	エコ関連物資	34	34	0	97.8%
	その他	426	444	-18	96.0%
	コンテナ計	2,037	2,153	-116	94.6%
車 扱	石油	505	677	-172	74.6%
	セメント・石灰石	121	134	-13	90.3%
	車 両	81	92	-11	88.0%
	その他	48	55	-7	87.3%
	車 扱 計	755	958	-203	78.9%
合 計		2,792	3,110	-318	89.8%

（車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値）